

令和4年度 学校評価（最終）について

令和4年度の学校評価（最終）に関する資料を公開します。資料は、児童アンケート、保護者アンケートとご意見、学校職員自己評価と学校関係者評価委員会の評価並びに総評の6点になります。

様々な活動に感染予防の制約があった中での教育活動について、児童・保護者の皆さんの評価を真摯に受け止め、結果改善のための対策を学校関係者評価委員会にご提案させていただきました。それに対するご意見やご提言をもとに、次年度の教育活動を改善・進化させていきます。その取組を職員一同で進めていきますので、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【児童意識調査の結果】（児童89人：12月下旬実施）

最高値の枠に色づけ

No	質問内容	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない
1	国語の授業がわかる	57%	35%	5%	3%
2	国語の授業は楽しい	59%	29%	7%	5%
3	社会の授業がわかる（3年生以上61人）	58%	34%	7%	2%
4	社会の授業は楽しい（3年生以上61人）	61%	27%	5%	7%
5	算数の授業がわかる	50%	35%	10%	5%
6	算数の授業は楽しい	52%	27%	9%	12%
7	理科の授業がわかる（3年生以上61人）	59%	27%	10%	3%
8	理科の授業は楽しい（3年生以上61人）	64%	20%	10%	5%
9	外国語の授業がわかる（5・6年30人）	64%	25%	7%	4%
10	外国語の授業は楽しい（3年生以上61人）	64%	27%	8%	0%
11	音楽の授業は楽しい（5・6年30人）	54%	39%	7%	0%
12	図工の授業は楽しい（5・6年30人）	57%	32%	11%	0%
13	家庭の授業は楽しい（5・6年30人）	61%	29%	11%	0%
14	体育の授業は楽しい	81%	16%	4%	0%
15	道徳の授業は好きだ	43%	40%	9%	8%
16	授業では、自分の考えを分かりやすく書いている	45%	36%	13%	6%
17	授業では、自分の考えを分かりやすく話している	45%	40%	8%	7%
18	ひらめきボードは役に立っている	59%	31%	5%	5%
19	まとめの言葉を自分で考えることができている	43%	29%	16%	12%
20	聞くときは反応(うなずき、問い返し)をしながら聞いている	41%	41%	14%	5%
21	話すときは、聞きやすく分かりやすい話し方をするようにしている	55%	29%	10%	6%
22	ぺったん、ぴん、ぐーの姿勢をしようとしている	24%	45%	20%	10%
23	短作文を書くときは、条件や学年のめあてを意識して書いている	73%	17%	6%	3%
24	進んで本を借りて読んでいる	42%	38%	14%	6%
25	自分の目標に向かって、あきらめずにがんばった	65%	24%	5%	6%
26	もくもくそうじをしている	65%	26%	7%	2%
27	家や学校、地域で進んであいさつをしている	56%	36%	1%	7%
28	同級生や下級生と仲良くしている	72%	22%	5%	1%
29	自転車に乗るときはヘルメットをかぶっている(3年生以上60人)	76%	19%	2%	3%
30	スマホや携帯ゲーム機、SNSができる機器を夜9時以降は親にあずけている	69%	19%	5%	8%

【保護者アンケートの結果】(保護者65名：2月上旬実施)

最高値の枠に色づけ

No	評価内容	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	お子さんは、楽しく学校へ行っていますか	77.5%	19.1%	2.2%	1.1%
2	お子さんは、その場に合ったあいさつができていますか	34.8%	55.1%	10.1%	0%
3	お子さんは、読み、書き、計算など基礎的な学力が身についていますか	46.1%	44.9%	7.9%	1.1%
4	お子さんは、家庭学習(学年×10分+10分学習)をしていますか	39.3%	47.2%	13.5%	0%
5	お子さんは、毎日音読をしていますか	64.8%	30.7%	4.5%	0%
6	お子さんは、交通安全に気をつけていますか	58.4%	40.4%	1.1%	0%
7	お子さんは、学校であったことを家庭で話していますか	44.9%	44.9%	7.9%	2.2%
8	お子さんは、人にやさしくし、思いやりのある気持ちが育っていると思いますか	44.9%	50.6%	4.5%	0%
9	お子さんは、最後まであきらめない心が育っていますか	41.6%	39.3%	16.9%	2.2%
10	学校は、お子さんの安全や健康に配慮した指導をしていますか	61.8%	36.0%	2.2%	0%
11	学校は、学力が身につくように努力していますか	64.0%	33.7%	2.2%	0%
12	学校は、保護者からの相談や要望に適切に対応していますか	64.8%	34.1%	1.1%	0%
13	学校のおやよりやHPなどを通して、学校の様子がよく伝わりますか	58.4%	37.1%	4.5%	0%
14	学校は、信頼される学校づくりをしていますか	63.6%	35.2%	1.1%	0%
15	家庭(わたし)は学校活動や育友会活動へ参加していますか	27.0%	52.8%	15.7%	4.5%
16	家庭では、インターネットやオンラインゲーム、SNSについてきまりがありますか	37.1%	48.3%	12.4%	2.2%

※保護者アンケートは児童1人につき1枚の回答で合計89件

※No7は同値のため2カ所色づけ

【保護者からのご意見要望等】

★先学校HPの日記、出来事が最近アップされていないので、1ヶ月に1回はupしてもらえると嬉しいです。なかなか学校での様子が見られないので、HPの日記で子どもの様子が見られることはとてもありがたく、楽しみにしています。先生方もお忙しいと思いますが、よろしく願います。★HPの更新がなかなかされないのが残念です。

★まだらの出演回数が多い。親戚に借りた着物はクリーニングして返したので、また借りるのが大変です。あと何回出演があるのか、お知らせが欲しかったです。

→ご指摘ありがとうございます。HP更新が滞っていたのは確かです。分担し、日々の更新に努めていきます。また、今年から6年生もまだらに出演することになったことと、急遽、特別な出演が入ったこともあり、保護者の皆様には準備等でご負担をおかけしました。

☆メールでスポーツ等の表彰された児童を配信してもらえると、各児童の活動を知ることができていいです。

☆断水の時、朝早くから対応して下さり感謝しています。ありがとうございます。☆断水の時速やかに一斉メールを頂き、早めに対応できてありがたかったです。

☆先日、スクールバスの件で校長先生が子どもたちを迎えに来て頂き本当にありがとうございました。学校や委託会社だけでなく、私たち親ももっと気かけなければと思いました。学校の対応に、子どもを大屋に預けて本当によかったと思いました。話し中なのか学校に電話が繋がらず焦りました。1回線しかないのでしょうか。

→断水の時のお知らせが急遽変更になりご迷惑をおかけしました。不審者情報等含め、非常時のお知らせはメールでお知らせしますのでよろしくお願い致します。また、学校の電話は22-0099ですが、23-0274(FAX)も会話可能ですので、話し中でお急ぎのときは23-0274におかけ下さい。

☆いつもいろいろな面で配慮ありがとうございます。まだ残りの1年生生活、大変だと思いますが、よろしく願います。☆先生方に感謝いたします。☆息子は勉強も野球も、自ら楽しんで過ごしているようです。ゲーム機も自分で購入し、自らルールをつくり守っています。特に心配なことはありません。

☆基礎的な学力については、十分ではないところもあるかと思えます。最近、国語の授業で分からないところがあるようですが、うまく伝えられないようです。困っている様子のときは支援をお願いします。

→励ましや感謝の言葉をありがとうございます。今後も子どもたち一人一人が健やかな成長ができるよう、個に応じた指導や支援をしていきますので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

【学校職員自己評価の結果】（職員12名：2月上旬実施）

最高値の枠に色づけ

No	評価内容	そう思う	どちらかというそう思う	どちらかというと思わない	そう思わない
確かな学力	1 基礎基本の確実な習得と定着に努めている	81.8%	18.2%	0%	0%
	2 進んで学び、考える力、表現する力を高めようとする子の育成に努めている	100%	0%	0%	0%
	3 家庭学習の習慣化と質的向上に努めている	63.6%	36.4%	0%	0%
	4 言語活動・表現力の充実に努めている	45.5%	54.5%	0%	0%
	5 中期・後期学力向上プランの目標「論理的に説明することができる」に取り組んでいる	72.7%	27.3%	0%	0%
健康な体と心	6 最後まであきらめない心が育つよう、日々の教育活動の中に意識して取り組んでいる	90.9%	9.1%	0%	0%
	7 規範意識の醸成、道徳教育、人権教育の充実に図っている	81.8%	18.2%	0%	0%
	8 よりよい人間関係づくりに努めている	83.3%	16.7%	0%	0%
	9 キャリア教育・ボランティア活動推進に努めている	36.4%	63.6%	0%	0%
	10 教科体育の充実、体力・運動能力の向上に努めている	63.6%	36.4%	0%	0%
	11 望ましい基本的生活習慣づくりに努めている	90.9%	9.1%	0%	0%
	12 安全教育・防災教育の推進に努めている	72.7%	27.3%	0%	0%
	13 教職員としての資質・能力の向上と組織的に機能することに努めている	100%	0%	0%	0%
開かれ	14 「地域の教育力」を生かした教育活動を行っている	45.5%	54.5%	0%	0%
	15 教育活動の情報提供が十分に実施されている	83.3%	16.7%	0%	0%
	16 学校評価による学校経営の改善に努めている	58.3%	41.7%	0%	0%

※上記の表、左端の項目は教育活動の基本方針で、「確かな学力」は『確かな学力の向上』を、「健康な体と心」は『健康でたくましい体の育成、豊かな心の育成』を、「開かれ」は『開かれた学校づくり』を表しています。

そう思う・あてはまる・そう思う→**A** だいたいそう思う・ややあてはまる・どちらかというそう思う→**B**

あまり思わない・あまりあてはまらない・どちらかというと思わない→**C**

思わない・あてはまらない・そう思わない→**D** のABCD評価に統一し、その項目の最高割合を評価値とする。

例えば、職員評価No.1「基礎基本の確実な習得…」の「そう思う」が81.8%と最高値なので「A」評価となる

【学校職員自己評価に対する検証値(児童・保護者アンケートの結果)】

No	学校職員自己評価の内容	自己評価	関連児童設問番号とその結果	保護者設問番号とその結果	検証値
確かな学力	1 基礎基本の確実な習得と定着に努めている	A	No, 1, 3, 5, 7, 9 評価 A A A A A	No, 3, 11 評価 A A	A
	2 進んで学び、考える力、表現する力を高めようとする子の育成に努めている	A	No, 2, 4, 6, 8, 10, 17, 20 評価 A A A A A AB	該当質問なし	A
	3 家庭学習の習慣化と質的向上に努めている	A	No, 25 評価 A	No, 4 評価 B	AB
	4 言語活動・表現力の充実に努めている	B	No, 16, 20, 21, 23, 24 評価 A AB A A A	No, 5, 7 評価 A AB	A
	5 中期・後期学力向上プランの目標「論理的に説明することができる」に取り組んでいる	A	No, 18, 19, 20 評価 A A AB	該当質問なし	A
健康な体と心	6 最後まであきらめない心が育つよう、日々の教育活動の中に意識して取り組んでいる	A	No, 25 評価 A	No, 9 評価 A	A
	7 規範意識の醸成、道徳教育、人権教育の充実に図っている	A	No, 15, 27 評価 A A	No, 2 評価 B	A
	8 よりよい人間関係づくりに努めている	A	No, 28 評価 A	No, 1, 8 評価 A B	A
	9 キャリア教育・ボランティア活動推進に努めている	B	No, 13, 26 評価 A A	該当質問なし	A
	10 教科体育の充実、体力・運動能力の向上に努めている	A	No, 14 評価 A	No, 10 評価 A	A
	11 望ましい基本的生活習慣づくりに努めている	A	No, 30 評価 A	No, 10 評価 A	A
	12 安全教育・防災教育の推進に努めている	A	No, 29, 30 評価 A A	No, 6, 10, 16 評価 A A B	A
	13 教職員としての資質・能力の向上と組織的に機能することに努めている	A	該当質問なし	No, 11, 14 評価 A A	A
開かれ	14 「地域の教育力」を生かした教育活動を行っている	B	該当質問なし	No, 15 評価 B	B

か れ た	15	教育活動の情報提供が十分に実施されている	A	該当質問なし	No, 13 評価 A	A
	16	学校評価による学校経営の改善に努めている	A	該当質問なし	No, 12, 14 評価 A A	A

※検証値とは該当するアンケート結果を総合的に見て取った値

【令和4年度 学校評価書(最終)】

	No	評価項目	自己 評価	検証値	分析と対策等	学校 評価
確 かな 学 力	1	基礎基本の確実な習得と定着に努めている	A	A	・授業の最後には、通用問題やまとめ、ふりかえりなどで、一人一人のねらいの達成を見取り、個別の支援や家庭学習、次の授業に生かしている。毎週火曜日のEnglish dayに加え、月曜日にALTが来校しているため、スキルアップタイムにALTと一緒に慣れ親しんだ。	A
	2	進んで学び、考える力、表現する力を高めようとする子の育成に努めている	A	A	・ペア、グループ活動や全体交流で一人一人の考えをつなげ、よりよい考えをつくり上げている。つぶやきや誤答などを取り上げて、全体に広げ、よい深い学びにつながるよう取り組んでいる。	A
	3	家庭学習の習慣化と質的向上に努めている	A	AB	・音読と算数・国語のドリルやプリントは、毎日継続して取り組めるよう宿題にしている。音読やパワーアップノートは、各教科の予習や復習となるような課題を設定したり、学年ごとの発達段階に応じた力がつくよう指導したりしている。家庭学習の取り組み方(時間、場所、内容等)についても、学校と家庭で共通理解を図っている。また、個別に指導・助言も行っている。	A
	4	言語活動・表現力の充実を努めている	B	A	・家庭での音読は定着している。今後は、目的を明確にして読ませる内容を決めていきたい。朝読書では物語を読ませることで表現力の向上を目指した。行事作文で、学年に応じた書く力を伸ばすと共に、表現の良さにも注目させた。	B
	5	中期・後期学力向上プランの目標「論理的に説明することができる」に取り組んでいる	A	A	・年間を通して、毎月1回、学力向上プランに沿って授業チェックを行っている。目的(事実・方法・理由)に合った説明ができるよう授業展開を工夫している。全員が求める表現ができるよう表現の場を設定し、一人一人に力をつけていく。	A
健 康 な 体 と 心	6	最後まであきらめない心が育つよう、日々の教育活動の中に意識して取り組んでいる	A	A	・学校内外の入賞者への表彰伝達を集会等で行うと共に、メール配信で保護者等へ知らせ、学校だよりに掲載した。水泳、マラソン、縄跳び、チャレンジテストなどは個別の目標を設定し、その目標を達成するための取組や段階を考えさせ、目標に達成しなくてもその過程を認め、評価する声かけを大切にできた。	A
	7	規範意識の醸成、道徳教育、人権教育の充実を図っている	A	A	・児童会を中心に、「相手の顔を見てあいさつをしよう」「りっぱな返事をしよう」という生活目標に向け、各学級で具体的な手立てを話し合っており取り組んだ。授業参観で道徳の授業を公開し保護者に授業に参加してもらい、家庭と連携して道徳教育がすすめるようにしている。学校いじめ防止基本方針に従い、いじめの早期発見、対応に組織的に取り組み、児童クラブやSCと連携して取り組むこともできた。	B
	8	よりよい人間関係づくりに努めている	A	A	・Q-Uアンケートの分析に関する研修を行いアンケートの結果を学級経営に生かすとともに、個人面談を実施し、一人一人の声を聞いた。運動会やなわとび大会で縦割り班による活動をした。仲間意識や向上心を育むことができた。「あたたかい言葉を使おう」という生活目標を設定し、児童会を中心に各学級で言葉遣いを見直し、具体目標を立てて取り組むことができた。	A
	9	キャリア教育・ボランティア活動推進に努めている	B	A	・様々な教育活動の中で、目標をしっかりと持ち取り組み、それを達成することで子どもの自己有用感を高めてきた。今後は、キャリアアパスポットの活用方法について模索していきたい。百寿苑との交流は、オンラインでありながら全学年で行うことができた。	A
	10	教科体育の充実、体力・運動能力の向上に努めている	A	A	・学校行事の他にも、体育委員会の企画で体を動かすゲームで競い合うことを通して、子どもたちが運動に親しみながら運動量の向上を図ることができた。スポチャレは8の字跳びに取り組み、全学年の記録を掲示することで、子どもたちの意欲をかき立て、記録を伸ばすことができた。	A
	11	望ましい基本的生活習慣づくりに努めている	A	A	・定期的に、生活リズム等を児童とその保護者が点検して、望ましい生活習慣づくりに取り組む週間を設定している。また、長期休業中の生活カレンダーや就寝時刻の確認、啓発を行っている。	A
	12	安全教育・防災教育の推進に努めている	A	A	・3年以上のヘルメットの着用率は100%である。1, 2年生でかぶっていない児童については、家庭の協力を得ながら徹底していく。避難する際、耳からの情報取得は必要不可欠である。安全教育、防災教育で大半の児童が校内放送に耳を傾けるようになってきた。不審者情報が入ったらその日うちに保護者メールで連絡、身近な事案は校内放送で全児童に直接指導し、注意を喚起している。	A
13	教職員としての資質・能力の向上と組織的に機能することに努めている	A	A	・教職員としての資質、能力向上のために、年間に計画されている研修を実施している。若手職員へのニーズに合った助言やミニ研修なども定期的に行われている。今後は、働き方改革を進めながら組織として機能できる職員集団づくりを図っていく。	A	
開 か れ た	14	「地域の教育力」を生かした教育活動を行っている	B	B	・読書ボランティアや百寿苑との交流は実現できていない。また、新たな人材発掘はできていない。学習やキャリア教育の中で必要な人材を明確にして活用していく。	A
	15	教育活動の情報提供が十分に実施されている	A	A	・アンケート結果では高い評価をいただいているが、保護者からは「頻繁なHPの更新を」と意見をいただいた。更新担当者が都合悪いときは、代わりの者が行うような体制を整える。	A
	16	学校評価による学校経営の改善に努めている	A	A	・学校評価の結果について、職員で情報を共有し、校長のリーダーシップのもと改善に努める。	A

【総評】

○子どもたちの学力については、高い点数を得ており、学校の取り組みに対して評価できるし継続して欲しい。

○「B」評価と付けた項目は、評価程度がBではなく、今後もっと伸ばして欲しい思いの期待値として付けた。話すことを苦手としている子の意識を高めて欲しいし、「道徳の授業が好きだ」に対して4割が「大体好きだ」と答えている子どもたちが、「好きだ」と答えられるようにして欲しい。また、親子ともに「あいさつ」に対する評価がBの値が高くなっていて、非認知能力を高めるなどの工夫をして、気持ちのよいあいさつができる子どもたちを育てて欲しい。

○考えの多様性を受け入れられる授業や雰囲気づくりに努めて欲しい。道徳の授業において、少数派の考えを否定するのではなく「認めていく」姿勢のように、他の授業でもそのことを大切に、自己有用感を高めて欲しい。また、そのことを見取ることのできる「意識アンケート」の項目を設けて欲しい。

○授業参観等で子どもたちの発表の様子を見ることがあるが、順序立てられた話し方ができているように見えるので、全員が同じようにできるように育てて欲しい。

○学校ホームページの更新が滞っていたので、担当者に任せっぱなしにならないような体制にして、日々の更新を楽しみにしている保護者等の期待に添えて欲しい。

○学校が避難所になったときの想定をして訓練等を行っているのか。非常食等の備蓄はあるのか。市や公民館と話し合い、万が一に備えて「避難所」として機能できる準備を望む。